



情報科学センターと大学の国際化

菊地 晋一¹

九州工業大学は平成25年4月1日にマレーシア・クアラルンプール郊外のセラゴール州セルダンにある協定校、マレーシアプトラ大学（UPM）の広大なキャンパスの一角に海外教育研究拠点「MSSC」を開設しました。文部科学省の調査（*）によれば、平成24年度の時点で440近い海外拠点が日本の大学により設置されているそうですが、その中で学位取得につながる教育活動の一部を海外で実施するための拠点としては、少なくともこのMSSCが国立大学では初の取り組みになります。現在、教員2名、職員1名の3名が日本から駐在し、かつ現地採用の職員が複数名おります。

従来からUPM内には、パームヤシを使ったバイオマス資源の利活用に関する研究・産学連携活動の推進を目的としたサテライト・オフィスは設置しておりましたが、MSSCは、その活動内容や組織の運営で全く別の次元に入っています。まず、学内のMSSC事業推進室会議や日常的な業務打合せ、学生の現地日系企業でのインターンシップやUPMでの研究インターンシップ、UPMとの合同シンポジウムなど、学内に留まらず学外を交えた教育や研究のための打ち合わせや会議が極めて頻繁に行われていることです。また、MSSCと九工大のどこか一か所とだけではなく、戸畑、飯塚、若松、場合によっては学外なども同時に繋いで、1対多の環境で会議を行うこともしばしばです。将来的には業務会議だけではなく、MSSCと日本の九工大各キャンパスとの間で遠隔授業を実施することも現実的な発想として考えられています。そのため、今回のMSSC設置にあたっては、マレーシアと日本のコミュニケーション手段を確実に、安全に、快適に確保することが、MSSCの設置目的、事業目標を達成するために不可欠な条件となっていました。

私はMSSCを設置するためのプロジェクトにおいて、極めて多岐にわたる準備業務の一つとして、現在MSSC駐在員の一人である永田浩一助教、当時文科省から人事交流で九工大に来られ国際課長をされていた高井修課長と3人で、MSSCの通信環境整備を行いました。そして、MSSCのインターネット環境、テレビ会議システムの導入にあたって情報科学センターに協力頂きました。マレーシアの5大研究大学として特別に財政支援されているとはいえ、UPMのインターネット環境は決して恵まれたものではなく、テレビ会議のみならず、日常的なネット利用でも支障がないように専用回線を引きました。また、テレビ会議システムについても、会議ではなるべく臨場感を失わないよう、また講義配信の場合に講師の他にパワーポイントやテキスト、現物のサンプルなどがかなりの解像度を確保して表示できるように、2面のディスプレイを配置し、システムは米国ポリコム社製のテレビ会議機材を導入しました。私を含め、技術的な知識に乏しいMSSC設置準備メンバーにとって、このシステムを使って何をしたいかを自覚的に整理し、仕様に落とし込む作業は極めて難しいものですが、一方で、センターの先生方も私たちの一般言語を仕様言語に整理し、当面の利用ニーズを満たした上で、将来的な利用拡大に備えた必要十分な仕様とコスト面の整合を図ることは決して簡単ではなかったかと思えます。また、こうした仕

¹九州工業大学国際戦略室 教授 kikuchi-s@ccr.kyutech.ac.jp

巻頭言

様は日本の通信会社のマレーシア支店と日本側の担当部門、MSSC、会計課などとの調整を図りながらの作業でもあり、通常の九工大の設備調達とは事情が異なるもので、その意味でも納期を気にしながらメンテナンスも含めた必要な仕様と入札準備を進める経験は学内で初めてではなかったかと思います。献身的なセンターの支援により、平成24年秋に、無事テレビ会議システムが納入されました。

九工大のMSSCが設置されて以降、我が国の大学でも海外拠点に関する関心が高まり、既に開設されているものも出てきています。マレーシアだけでも、豊橋技術科学大学や徳島大学がペナン州にそれぞれの海外拠点を設置したそうです。MSSCにもこれら2大学以外にも様々な大学が視察に来ています。今後、日本の大学が従来のオフィスとしての拠点ではなく、教育研究の現地活動を進めるための相応の設備を備えた拠点を設置する動きは拡大するものと思います。その際、通信環境の整備は絶対的に不可欠な要素であり、情報科学センターのような学内リソースの支援能力・経験が拠点活動の成否を左右しかねないことは、今回のMSSCの設置準備を通じて痛感しています。本学の情報科学センターが大学の国際化推進に極めて重要な役割を果たし始めているということ、読者の方々にご理解頂きたいと強く思い、この場で取り上げさせて頂きました。

九州工業大学 MSSC

Address: 1st Floor UPM Deputy Vice Chancellor (Industry and Community relations) 's Office, Universiti Putra Malaysia 43400 UPM Serdang Selangor Darul Ehsan, Malaysia

Tel: +60-12-919-6964

Email: mssc@jimukyutech.ac.jp



* 海外の大学との大学間交流協定、海外における拠点に関する調査結果（平成26年11月28日改訂）
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/1287263.htm